

横浜市長

山中 竹春 様

「横浜市が目指す特別市」の実現に向けて

先般2月20日には、「横浜市が目指す特別市」について、市長自ら出向いてご説明をいただきますとともに、私たち港南区連合町内会長連絡協議会と意見交換する機会を設けていただき、誠にありがとうございました。

市長から具体的事例を交えた説明を伺い、「横浜市が目指す特別市」が実現すれば二重行政などの課題が解消し、窓口の一本化で利便性が高まることや、身近な課題を特別市だけで解決できること、事務の無駄が解消され効率化することで行政サービスのさらなる向上が期待できることなど、市民にとって様々なメリットがあることがよく理解できました。また、特別市の実現に向けては、私たち市民が特別市への強い関心を持つ必要があると感じました。

港南区は、長年にわたり「協働による地域づくり」を地域づくりの柱として進めてきました。自分たちで出来ることは自分たちで行い、住民だけでは対応できない課題がある場合には、区役所がともに考え支援してくれました。

特別市になれば、私たちが抱える様々な地域課題が、速やかに解決されることも期待できます。

港南区連合町内会長連絡協議会としても、意見交換会を踏まえ、特別市の実現に向けて、それぞれの地域で理解の促進に努めてまいります。

「横浜市が目指す特別市」の実現に向けては、国による法改正が必要など高いハードルがあり、簡単なことではないと存じますが、早期実現に向け粘り強く取組を進めていただくことを願って、本意見書を提出します。

- 1 多くの市民に特別市になることの内容と意義が伝わるよう、説明会の開催など丁寧な取組をお願いします。
- 2 川崎市・相模原市と連携を図って国へ継続的に働きかけるなど、「横浜市が目指す特別市」の早期実現に向けて取り組むようお願いします。

令和5年3月6日

港南区連合町内会長連絡協議会

会長 古屋 文雄

港南区連合町内会長連絡協議会

港南区連合町内会長連絡協議会 会長 (兼 下永谷連合町内会 会長)	古屋 文雄
港南区連合町内会長連絡協議会 顧問	高森 政雄
港南区連合町内会長連絡協議会 副会長 (兼 笹下連合町内会 会長)	荻久保 頼則
港南区連合町内会長連絡協議会 副会長 (兼 日野南連合自治会 会長)	上田 昭則
上大岡連合町内会 会長	木島 勝吉
大久保最戸連合町内会 会長	鈴木 渉
日下連合町内会 会長	市村 喜正
日野連合町内会 会長	田代 孝之
日野第一連合町内会 会長	小後摩 和雄
港南台連合自治会 会長	川島 千春
永野連合町内会 会長	三橋 茂樹
野庭団地連合自治会 会長	黒田 祐輔
野庭住宅連合自治会 会長	黒川 和紀
永谷連合町内会 会長	井出 恵章
芹が谷連合自治会 会長	飯島 英夫
ひぎり連合自治会 会長	宮島 由美子